

わがまの京都

(公社)京都府青少年育成協会
京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2
京都府庁西別館
TEL 075-417-0602 FAX 075-417-0603
E-mail:kpyda@cello.ocn.ne.jp

当協会は、明日を担う青少年の健やかな成長を願い、府民による健全育成運動を推進することを目的に、昭和42年(1967年)に設立され、今年、創立50周年を迎えます。

今年は平成29年(2017年)、29も2017も素数で、元号、西暦ともに素数という珍しい素数年です。

元号、西暦ともに素数という年は、元号の始まった「大化」の大化3年、西暦647年の第1回目から数えて、今年で99回目です。

このような珍しい素数年に、創立50周年を迎えることを大変嬉しく思っております。

さて、創立から半世紀、社会が大きく変化する中で、青少年を取り巻く状況も大きく変わってまいりました。

従来からの非行・不登校・引きこもり等の深刻化や、社会的自立の遅れなどに加え、御承知のように、携帯電話等インターネットの普及に伴う新たな問題も加わって、ますます多様化・複雑化しております。

特に最近は、スマホの爆発的な普及に伴うトラブルやイジメ事象が頻発している他、子どもの貧困問題、更には薬物問題も深刻化しております。

こうした中、創立50周年を迎えるに当たって、今、私たちに何が求められているのか、その役割をどう果たしていくのか、改めて考える必要があります。

そこで、昨年度から、創立50周年に向けてのイベントとして、「京都府青少年すこやかフォーラム」を開催し、みんなで考え、行動する機会とし、京都府の青少年健全育成運動を一層推進して行くことを目的に、その回を重ねてまいりました。

また、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月の「子供・若者育成支援強調月間」では、これまでチラシ等配布の街頭啓発活動のみでしたが、今年度から「ミニコンサート」並びに「パレード」を実施し、啓発効果を高める取組を行ってまいりました。

これらを創立50周年に繋げ、新たな出発にしたいと考えております。

皆様方におかれましては、その趣旨を御理解いただきまして、今後の青少年健全育成運動の一層の推進に御協力いただきますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

結びに、現在、創立50周年記念事業の内容等について、事務局で鋭意検討中であり、その開催に当たって、皆様方にお願いしなければならないことも多々あろうかと思いますが、御協力の程どうかよろしくお願い申し上げまして、巻頭の言葉とさせていただきます。

公益社団法人 京都府青少年育成協会会长 勝間 康一郎



P. 1 会長あいさつ

2 平成28年度第2回理事会開催

平成29年度の主な事業

協会役員体制

3 街頭啓発活動の実施

4~5 「少年の主張京都府大会」を開催

6 「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を実施

7 京都府青少年すこやかフォーラムを開催

京都府青少年育成功労者等表彰

いじめ・非行防止フォーラムを開催

8 青少年育成市町村民会議の活動紹介(北から南から)

舞鶴子ども育成支援協会

城陽市青少年健全育成市民会議

9 青少年関係団体の活動紹介

ガールスカウト京都府連盟

京都BBS連盟

10 京都府からのお知らせ・青少年育成市町村民会議懇談会

11 京都府立青少年海洋センター

12 協会創立50周年記念大会の開催案内

お知らせ・会員募集 など

「平成28年度第2回理事会を開催」(平成29年3月17日)

平成29年度事業計画と予算が承認されました!

平成29年度の主な事業

《青少年育成府民運動の推進等》

- 青少年健全育成のための「街頭啓発活動」
青少年(育成)団体等と連携・協働し、強調月間など効果的な時期に街頭啓発・街頭パレード・ミニコンサート等を実施します。
- 「大人が変われば子どもも変わる運動」の推進
- 「京都府青少年育成協会創立50周年記念大会」の開催
 - 期日：平成29年10月22日(日)
 - 場所：京都府総合見本市会館(京都パレスプラザ)「稻盛ホール」
- 「青少年スマホ・ケータイ安全教室」の開催
- 「青少年育成市町村民会議懇談会」(6～7月)の開催
- 「青少年健全育成地域活動推進事業」の実施
 - 京都府青少年すこやかフォーラムの開催(29年度下半期)
- 公報・情報提供事業



《青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援》

- 「少年の主張」作文募集と「少年の主張京都府大会」の開催
 - 期日：平成29年9月24日(日)
 - 場所：京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)
- 青少年健全育成に係る「標語(スローガン)」の募集
- 「京都府子ども議会」(8月上旬)の開催
- 青少年団体等への活動支援

[役員体制]

(平成28年6月15日～平成29年度定時総会まで)

役 職	氏 名	所 属 (役職)
会 長	勝 間 喜一郎	学識経験者
副 会 長	島 繁 行	宇治市青少年健全育成協議会会长
副 会 長	篠 田 常 生	日本ボイスカウト京都連盟理事長
副 会 長	浅 井 美 樹	京都府PTA協議会副会長
理 事	角 倉 泰 弘	舞鶴子ども育成支援協会会长
理 事	藤 原 公 子	京都府連合婦人会理事
理 事	西 村 佳 子	京都市子ども会育成連絡協議会会长
理 事	川 村 隆 史	京都府スポーツ少年団事務局長
理 事	中 川 恵 美 子	京都市地域女性連合会副会長
理 事	千 賀 修	京都市PTA連絡協議会会长
理 事	本 間 サチエ	一般社団法人ガールスカウト京都府連盟副連盟長
理 事	中 嶋 守	京都府少年補導連絡協議会副会長
理 事	田 崎 仁 志	京都府連合青年団団長
理 事	三 宅 悅 子	八幡市男山北地区民生児童委員協議会会长
理 事	才 寺 篤 司	京都商工会議所事務局長・総務部長事務取扱
理 事	小 山 元 也	公益社団法人京都青年会議所元理事長
理 事	宮 本 英 樹	株式会社京都放送総務局総務部長
理 事	高 田 敏 司	京都新聞社報道部政治担当部長
理 事	井 上 正 善	宮津市長
理 事	谷 口 義 隆	京都府市長会事務局長
理 事	川 勝 正 樹	京都府町村会事務局長
理 事	田 中 修	京都府町村会議長会監事・宇治田原町議会議長
理 事	中 川 多 鶴 子	京都府府民生活部青少年課長
理 事	安 田 佐 保 子	京都府教育庁指導部社会教育課長
理 事	松 森 敏 郎	京都市文化市民局共同参画社会推進部勤労福祉青少年担当部長
理 事	長 砂 佳 明	京都府市町村教育委員会連合会事務局長
理 事	藤 井 真 次	京都府公立中学校長会生徒指導専門副委員長
常務理事	木 下 均	公益社団法人京都府青少年育成協会事務局長
常務理事	馬 場 俊 文	京都府立青少年海洋センター所長
監 事	野 口 耕 一	一般財団法人今日庵事務局長
監 事	大 同 一 生	一般社団法人働く少年をたたえる会理事

《明るい家庭づくり運動の推進》

- 明るい家庭づくり運動の普及・推進
- 「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の実施

《青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進》

- 「青少年の非行・被害防止」全国強調月間(7月)及び「子ども・若者育成支援強調月間(11月)」の取り組み
- 京都府青少年健全育成審議会<京都府設置>
- 京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰<京都府事業>
- 「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に基づく社会環境浄化の推進
- 各団体事業への共催・参加協力

《会員団体との連携・活動支援》

- 青少年の育成に関する講座等の開催支援
- 団体会員等の活動に対する助言、共催・後援等
- 啓発資材等の貸出

《その他》

- 内閣府主催の会議等への参加
- 公益社団法人の運営(総会・理事会の開催)
- 財政基盤の充実

平成28年度青少年育成府民運動の推進に伴う

街頭啓発活動の実施



7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と11月の「子供・若者育成支援強調月間」に併せて、京都府の青少年の問題行動の防止や非行対策及び社会環境浄化など、青少年健全育成推進のための街頭啓発活動を府内9か所において、府内青少年関係団体や青少年育成市町村民会議、京都府内の中学生・高校生・大学生、京都ハンナリーズの方々やゆるキャラたちと一緒に実施しました。

7月 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」in KYOTOの開催

実施日

- 7月1日(金) JR京都駅 駅前広場(啓発活動)
- 7月9日(土) 四条河原町(京都マルイ1階ピロティ)
(知事・若者・高校生メッセージ・ミニコンサート&啓発活動等)
- 7月22日(金) JR京都駅 駅前広場(啓発活動)
- 7月31日(日) 西京極運動公園(啓発活動・パレード)

実施場所



西京極運動公園



JR京都駅



京都マルイ



メッセージ



11月 「子供・若者育成支援強調月間」in KYOTOの開催

実施日

- 11月5日(土) イオンモールKYOTO
(知事・高校生メッセージミニコンサート&啓発活動・パレード等)
- 11月16日(水) JR京都駅 駅前広場(啓発活動)
- 11月19日(土) 向日市まつり(啓発活動)
- 11月23日(祝) 府立植物園(あすKYOフェスタ)(啓発展示・活動)
- 11月25日(金) JR京都駅 駅前広場(啓発活動)

実施場所

BABIES Plus

全国強調月間(11/1~30) in KYOTO

人 京都府青少年育成協議会

若者育成支援全 公益社団法

京都府青少年育成協議会

BABIES Plus

全国強調月間(11/1~30) in KYOTO

人 京都府青少年育成協議会

若者育成支援全 公益社団法

京都府青少年育成協議会

イオンモールKYOTO

メッセージ



あすKYOフェスタ



JR京都駅



向日市まつり



メッセージ



◇◇共に活動した団体等◇◇

御協力ありがとうございました。

京都府立鴨沂高等学校 京都府立鳥羽高等学校 京都府立洛東高等学校 京都市立京都御池中学校 京都大学能楽部「金剛会」 京都女子大学音楽隊「ぴいかっぷう」 ダメリノコンパレ ガールスカウト京都府連盟 京都こども文化会館 京都市地域女性連合会 京都市ユースサービス協会 京都BBS連盟
京都府更生保護女性連盟 京都府スポーツ少年団 京都府青少年アドバイザー協議会 京都府保護司会連合会 京都府レクリエーション協会 京都府連合婦人会 京都ボランティア協会 子どもに残せる社会をつくる会 社会環境浄化京都ネットワーク 日本ボイスカウト京都府連盟 京都市少年補導委員会 長岡京市少年補導委員会 宇治市青少年健全育成協議会 亀岡市青少年育成地域活動協議会 城陽市青少年健全育成市民会議 向日市青少年健全育成連絡協議会 八幡市青少年育成補導委員会 大山崎町青少年健全育成協議会 京都ハンナリーズ 京都府警察本部下京警察署・南警察署・向日町警察署 京都府少年サポートセンター 京都府市町村教育委員会連合会 京都府教育委員会社会教育課 京都市 京都府広報課・薬務課・青少年課 京都府青少年育成協会 まゆまろ ポリスまろん くりカバ (順不同)

第38回「少年の主張京都府大会」～開催結果～

平成28年9月25日(日)、佛教大学二条キャンパスにて、「少年の主張京都府大会」を開催しました。

(主催／京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・国立青少年教育振興機構)



作品募集 府内の中学校及び特別支援学校中等部の中学生から、38校3,049編の作文が寄せられました。

審査 京都新聞社の論説委員松下亜樹子氏を審査委員長に他7名の審査委員による事前審査により、入選16編及び佳作20編を選出しました。

大会当日 日本ボーイスカウト京都府連盟の荒川渓太くん(中学2年生)、ガールスカウト京都府連盟の志村花さん(中学2年生)の司会により進行しました。16名の主張発表者の堂々とした姿に会場の聴衆者は大きな感動を味わいました。厳正な審査の結果、京都府知事賞には「ふるさとを守るには」について主張した、亀岡市立東輝中学校2年の人見文さんが選ばれました。

アトラクションでは、京都府立南陽高等学校マジック部のマジック披露がありました。

人見さんの主張は、11月に開催された全国大会(主催:独立行政法人国立青少年教育振興機構)に京都府代表として推薦ましたが、全国大会での発表にはならなかったですが、努力賞が授与されました。

審査結果

◆京都府知事賞

ふるさとを守るには

人見 文 亀岡市立東輝中学校2年

◆京都府教育委員会教育長賞

障害のある人と共に暮らす社会

村松 拓実 木津川市立木津第二中学校2年

◆京都市教育長賞

白色から始まる十人十色

岩崎 稔匠 京都市立栗陵中学校3年

◆京都府青少年育成協会会长賞

「社会や世界を見つめて」

梅津 咲羅 南丹市立美山中学校3年

◆京都府公立中学校長会会長賞

プライスレス

平田 夢晏 相楽東部広域連合立笠置中学校3年

◆京都府PTA協議会会长賞

絆

榎原 凪音 亀岡市立大成中学校3年

◆京都市PTA連絡協議会会长賞

働く子供達

溝渕こなつ 京都府立洛北高等学校附属中学校1年

◆京都新聞賞

世界からケータイが消えたなら

多那瀬 結 同志社中学校2年

◆KBS京都賞

私の後悔

浦田 安凪 舞鶴市立青葉中学校3年

◆京都府青少年育成協会会长奨励賞

支援の「ほんとうの意義」

西ヶ開麻衣 亀岡市立東輝中学校3年

統一の是非

川本 青汰 京都府立洛北高等学校附属中学校3年

「広島から世界へ」

西 枫加 京都光華中学校3年

私にとってうたうこと

中嶋 樹 舞鶴市立城北中学校3年

戦争と平和

江口 織都 京都市立衣笠中学校3年

僕がスマホを持たない理由

出村 拓也 亀岡市立亀岡中学校1年

試練から生まれた夢

今西 梨緒 亀岡市立育親中学校3年

[佳作]

豊田美沙希 京都市立久世中学校3年

福田 誠 長岡市立長岡第二中学校3年

植村 華名 宇治市立北宇治中学校3年

遊田 葉月 木津川市立木津第二中学校3年

秦 彩優美 亀岡市立亀岡中学校1年

黒澤あさひ 亀岡市立大成中学校1年

新谷穂乃香 舞鶴市立白糸中学校3年

武田 純奈 舞鶴市立和田中学校3年

森下 真帆 舞鶴市立城南中学校3年

南 大翔 舞鶴市立若浦中学校3年

大橋 瑞太 舞鶴市立加佐中学校1年

岩佐 未来 宮津市立宮津中学校3年

中田 妃南 与謝野町立江陽中学校3年

木下 理彩 京都府立洛北高等学校附属中学校1年

塚田真菜葉 京都府立洛北高等学校附属中学校1年

辻川 薫 京都府立洛北高等学校附属中学校2年

櫻井 太翔 京都府立洛北高等学校附属中学校3年

大木 莹花 京都府立洛北高等学校附属中学校3年

片野 愛理 京都府立園部高等学校附属中学校1年

山崎 真央 京都府立福知山高等学校附属中学校1年

全国大会 (2016.11.13 東京)



司会

京都府立南陽高等学校 マジック部

「少年の主張京都府大会」知事賞

—全国大会で「努力賞」を受賞—

「ふるさとを守るには」

亀岡市立東輝中学校2年 人見 文



「おいしい。」みなさんは空気を吸ってそう思ったことがありますか。私の住んでいる亀岡市は、自然が身近に感じられる緑豊かな町です。目の前に広がる緑のじゅうたんのような田んぼ。時折吹く爽やかな風。生まれた時から亀岡に住んでいる私にとっては、全てが小さい頃から変わらない当たり前のものでした。しかし、中学校に入学して部活などで京都市内に行くことが多くなってから、私はある疑問を持ち始めました。それは、田んぼが京都市内には、全くと言っても良い程ないことです。前を見ても横を見ても目に入ってくるのは大勢の人や自動車ばかり。自然に囲まれて生きてきた私にとってはそれがすごく忙しそうに見えました。先生から「職場体験」のことを伝えられたのは、そんなことを考え始めて数ヶ月たったある日のことでした。内容は、「三日間自分で決めた職場に行き、仕事を体験する。」というものでした。五十程、選べる職場があったのですが、自然と緑の大好きな私は真っ先に「京都府農林水産技術センターにしよう。」と決めました。

農林水産技術センターでは、電気柵の設置、田植え、野菜の収穫、麦の脱穀をしました。センターの中は、作物部、環境部、園芸部に分かれており、それぞれ担当の仕事を行います。私は、全員で一つのことをやっていると思っていたので、「農業」と一言で言ってもいろんな分野があるのだなということを知りました。私が一番衝撃を受けたのは、コシヒカリの父「農林一号」を開発した農業研究技師が亀岡の人だったことです。その人の名前は並河成資。敗戦直後の食糧危機を救った「救世主」であり、「早場米の父」と称えられているそうです。今考えるとこの人がいなければ米の品種改良も行われず、今のおいしいお米もなかったでしょう。そんなすごい人が亀岡にいたと知って、亀岡をもっと良くしていきたいという気持ちがまた強くなりました。他にも、センター内では、栄養化の高いおいしい野菜を作るために肥料の量を変えたり、日当たりを変えたりするなどさまざまな条件で野菜を作り実験をされていました。センターの方によると実験で分かった良い育て方は農業をされている方に伝え、実践してもらっているそうです。確かに、今は外国からの安価な輸入品が多く店に並ぶため、日本の農産物をブランド化して、商品競争力を高める必要があると言われています。そのことを考えると、センターの役割は日本の農産物の将来にとってすごく大切なものだと思います。

実は、私の親戚にも市場に出回らない特定のレストランでしか味わえないトマトを作っている方がいます。しかし、その方の子供は農業をせず他の仕事をしています。最近では、このような家庭が多くなってきて、年々、農業に携わる方たちの高齢化が進んでいるという現状があります。このような問題は、中学生の私達は普段あまり考えない問題ですが、日本の将来に関わる大切な問題です。このような問題をこれからの未来を作っていく私達はもっと真剣に考える必要があるのではないでしょうか。

私は、亀岡という自分のふるさとが大好きです。だからこそ、亀岡をもっともっと良くしていきたいという気持ちがあります。そのため私達が出来ることは何でしょうか。地元の野菜を買う。地元の役に立つ勉強をする。

他にもたくさんあると思います。テレビでは、農業を企業化してブランド野菜を作っている所を見たこともあります。実際、亀岡でも企業ではありませんが小さな農業グループとして馬路大納言という小豆を守り、地元の小学生に作り方を教えに行ったりもされています。決して大きな目立つ活動が全てではありません。小さい地味なことからコツコツ積み上げていくことで、地元に役立つこともできます。私は、そんな亀岡がこれからもずっと自然豊かで誰からも愛される、そんな町だったらいいなと思います。私のふるさとを、もっともっと好きになりたいから。



第20回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を実施



平成28年度「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」は、小学生の目から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に描くことやそれを鑑賞することを通して明るい家庭づくりへの気運を高めていくと平成7年度から毎年実施してきました。平成26年度及び27年度は諸事情により休止ましたが、皆様からの温かいお声を頂戴し、本年度、取組を再開させていただきました。本年度は256点の心温まる作品の応募をいただきました。

その中から審査の結果、京都府知事賞に大石有希菜さん(南丹市立園部小学校4年)他入賞者15名と佳作8名が選ばれ、去る3月11日(土)、京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)で開催した「京都府青少年すこやかフォーラム」の第1部にて表彰状が授与されました。

また、府内6か所において絵画展を開催しました。



★京都府知事賞
「みんないっしょの楽しい時間」
南丹市立園部小学校 大石有希菜さん



★京都府青少年育成協会会长賞
「ぱくの大好きなきもちいいよる」
精華町立東光小学校 小倉完太くん



★京都市教育長賞
「みんなでバーベキュー」
京都市立高雄小学校 岩澤野の花さん



★京都府教育委員会教育長賞
「明るい家庭の日」
京田辺市立三山木小学校
中尾友南さん



★京都府小学校校長会会長賞
「わが家の夏の夜」
亀岡市立つじヶ丘小学校 平井隆一くん



★京都市小学校校長会会長賞
「ぱくの家族と花火」
京都市立砂川小学校 山口遼久くん



★京都私立小学校連合会会長賞
「よっしゃ!とったぞ!勝った!!」
洛南高等学校附属小学校 弓場莊太朗くん



★京都新聞賞
「マトリョーシカに願いを乗せて」
与謝野町立市場小学校
吉岡里紗さん

入賞者・佳作者のみなさん

【京都府知事賞】

大石有希菜 南丹市立園部小学校4年

【京都府青少年育成協会会长賞】

小倉 完太 精華町立東光小学校2年

【京都府教育委員会教育長賞】

中尾 友南 京田辺市立三山木小学校6年

【京都市教育長賞】

岩澤野の花 京都市立高雄小学校3年

【京都府小学校校長会会長賞】

平井 隆一 亀岡市立つじヶ丘小学校2年

【京都市小学校校長会会長賞】

山口 遼久 京都市立砂川小学校1年

【京都私立小学校連合会会長賞】

弓場莊太朗 洛南高等学校附属小学校4年

【京都新聞賞】

吉岡 里紗 与謝野町立市場小学校5年

【優秀賞】

藤井 華子 京都市立太秦小学校3年

井上 由貴 京都市立百々小学校4年

五島 郁愛 京田辺市立三山木小学校6年

藤本 奈菜 京田辺市立三山木小学校6年

石松 悠雅 精華町立東光小学校1年

佐々木悠雅 精華町立東光小学校4年

山田 悠斗 相楽東部広域連合立南山城小学校3年

【佳作】

青山聖茉莉 京都市立太秦小学校3年

福室 結 京都市立梅小路小学校2年

松尾 美伊 京都市立松尾小学校3年

白井 理空 京都市立山階小学校6年

田澤 晃 京都市立桃山小学校2年

瀬藤 彩七 精華町立東光小学校3年

年次 暖仁 福知山市立上川口小学校6年

足立 歩優 福知山市立昭和小学校1年

◆ 入賞作品絵画展 ◆

【市内会場】

京都府庁2号館 「1F展示ケース」

平成29年1月4日(水)～1月10日(火)

【山城会場】

田辺総合庁舎 「1F玄関ホール」

平成29年1月12日(木)～1月18日(水)

【南丹会場】

園部総合庁舎 「1F府民ホール」

平成29年1月20日(金)～1月26日(木)

【中丹会場】

綾部総合庁舎 「1F府民ホール」

平成29年1月30日(月)～2月3日(金)

【丹後会場】

宮津総合庁舎(別棟) 「1Fホール」

平成29年2月7日(火)～2月13日(月)

【乙訓会場】

乙訓総合庁舎 「玄関ホールほか」

平成29年2月15日(水)～2月21日(火)

【表彰式会場】

ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館)

平成29年3月11日(土)



平成28年度 京都府青少年すこやかフォーラムを開催しました!

平成29年9月に当協会創立50周年を迎えるに当たり、青少年育成関係者みんなで「学び、考え、行動する」機会として、また、子どもたちへの危険性が増大しているスマートフォンやインターネット利用、薬物乱用の現状等について、昨年度に引き続き、2回のフォーラムを開催しました。

第1回 9月3日(土) 京都府総合教育センター

講演I 「薬物の危険性について 府立洛南病院 副院長 川畠 俊貴氏」

講演II 「薬物乱用根絶に向けて 府立落水高校 教諭 西村 茂利氏」

第2回 3月11日(土) 京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)

講演I 「最近の少年を巡る問題 府警察本部少年サポートセンター 副所長 足立 弘氏」

講演II 「地域がかわり こどもがかわり 未来がかわる 府更生保護女性連盟 会長 斎藤 恒子氏」



京都府青少年育成功労者等表彰!

平成28年11月27日(日)、京都府公館において、青少年の健全な育成に功労のあった個人・団体の功績を称え、他の模範となる活動を行った青少年や団体、青少年健全育成功労者等表彰式が開催され京都府知事から表彰状及び記念品が贈呈されました。



表彰を受けられた方々(敬称略・50音順)

青少年育成部門(個人)

蘆田 平	中坊 弘道
奥井 宏一	中村 正紀
北尾 宜史	並河 包恭
柴 佳伸	西淵美佐江
杉岡 義信	橋本 登
杉本 孝史	長谷川雅也
関岡 孝繕	福谷 寿子
谷口 晴夫	本間サチエ
玉山 和子	森川 勇一
津田 純一	山本多恵子
常田 直子	吉田 紘
中川 真一	

青少年育成部門(団体)

井手町スポーツ少年団
宇治地区青少年健全育成協議会
城陽市青少年健全育成市民会議青谷校区会議
西京少年補導委員会川岡東支部
伏見青年の家柔道部

青少年部門(個人)

木村 航

青少年部門(団体)

豊栄ランナーズ

営業者部門(団体)

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
兵庫・京滋ゾーン

平成28年度 いじめ・非行防止フォーラム

京都府青少年育成協会は、府内の各教育局と連携(共催or後援)し、本年度も「いじめ・非行防止フォーラム」を開催しました。

乙訓「乙訓いじめ・非行防止フォーラム」

平成28年6月11日(土)

長岡京市中央公民館

参加者 266名

山城「やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム」

平成28年8月28日(日)

久御山町中央公民館

参加者 600名

南丹「なんたん子育てミニフォーラム」

平成28年10月29日(火)

園部総合庁舎会議室

参加者 160名

中丹「中丹いじめ・非行防止フォーラム」

平成28年6月25日(土)

綾部市民センター

参加者 350名

丹後「丹後はぐくみフェスティバル」

平成28年9月24日(土)

野田川わーくぱる

参加者 600名

青少年育成市町村民会議の活動紹介 北から南から

舞鶴子ども育成支援協会

会長 角倉 泰弘

舞鶴市子ども育成支援協会は、それまで「舞鶴市青少年育成協会」が行っていた青少年健全育成活動に加え、子育て支援活動にも市民総ぐるみで取り組むことを目的に、平成15年に設立されました。子育てに関する市内40団体で構成されています。年間を通じて、青少年の健全育成及び子育て支援の様々な事業に取り組んでいます。

第34回舞鶴市「少年の主張」大会を開催しました。

その中でも、「少年の主張」大会は、今年で34回目となる伝統ある行事です。今年度の大会は、平成28年6月18日(土)に、舞鶴市総合文化会館大ホールを開催しました。市内各中学校(7校)の予選で選ばれた代表者7人が、日常生活の中で感じていることや考えていることを、約300人の聴衆を前に堂々と発表しました。また、この発表者7人の作文は、「少年の主張京都府大会」にも応募し、2名が入賞、5人が佳作に選ばれるという成績を収めています。

(事務局 舞鶴市保健・子ども部子ども支援課内)



木津川市青少年育成委員会との交流会

木津川市青少年育成委員会との交流研修を実施しました。

専門部の1つである「研修部」が主催し、毎年、様々な施設(奈良少年院、京都大和の家等)への訪問研修や他市町村の青少年育成組織との交流研修を実施しております。今年度は、平成29年1月31日(火)、木津川市を訪問し、「木津川市青少年育成委員会」と交流研修を実施しました。あいさつ、参加者の自己紹介の後、それぞれの日常の取り組みを紹介し合い、質疑となりました。それぞれの代表的な取組は大変興味深いもので、和やかな雰囲気の中での活発な交流会となりました。

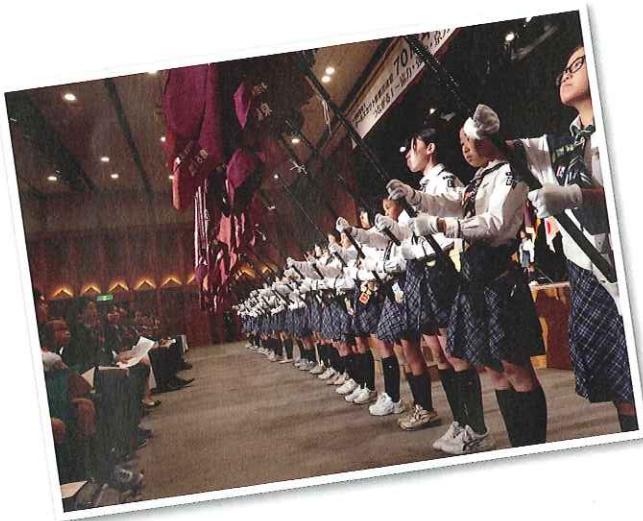
ただ、どちらの組織も、市からの補助金(委託金)により運営しているため、予算的に厳しいことや、ボランティアスタッフの確保、後継者の問題など、共通の課題も出されました。

今回の交流研修では、学ぶことが多くありました。そのことを今後の青少年の健全育成活動に活かしていきたいと思います。

(事務局 城陽市教育委員会文化・スポーツ推進課内)

青少年関係団体の活動紹介

70周年を迎えて



一般社団法人 ガールスカウト京都府連盟
連盟長 佐藤 啓子

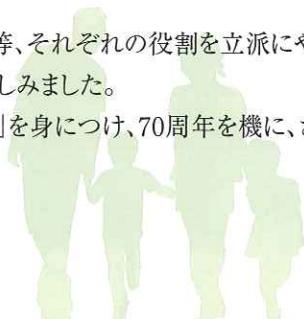
京都にガールスカウトの種が蒔かれて今年で70年を迎え、「つながる～協力・強力・京力～」のテーマのもと、この1年を通じて70周年記念事業を展開してきました。まず、昨年3月に海外研修でマレーシアのコタキナバルへ行き、サバ州のガールガイドとの交歓会やホームステイを通じ、お互いの文化を学び世界に目を向ける良い機会となりました。

8月には長野県にある戸隠ガールスカウトセンターで、年長児から高校生まで全部門のキャンプを行い、小学校4年生以上は野営を、小学校3年生以下は舎営を楽しみました。年代別にキャンプを実施する中、全員が楽しむキャンプファイヤーや運動会はシニア・レンジャー（中高生）が中心となって企画・実施し、リーダー・シップを發揮

してくれました。

11月には記念式典を京都テルサ（テルサホール）で行い、1部の式典ではスカウトが司会や旗手等、それぞれの役割を立派にやり遂げました。2部はガールスカウト以外の方にもご参加いただき、一緒に「カッパ座」の人形劇を楽しみました。

ガールスカウト活動で、「積極的に人とかかわる力」「仲間と成し遂げる力」「挑戦しようとする力」を身につけ、70周年を機に、さらにガールスカウトの輪を広げていきたいと思っております。



社会的不適応少年のいない明るい社会の実現を目指して

京都BBS連盟
会長 山川 啓

私たちBBS会は日本全国規模のボランティア団体で、各都道府県に連盟が存在します。非行少年や引きこもり・不登校等の社会不適応少年がいない明るい社会の実現を目的とし、少年と一对一で勉強や遊び等の支援を行ったり、グループでの調理や工作等のレクリエーション活動を行ったりしております。

京都BBS連盟は京都府下13の地区BBS会によって成り立っており、それぞれの地区会員が地域に根ざした活動を行っております。京都御苑で少年と共にウォークラリーを行った際には、少年・会員ともに疲れながらも達成感に満ちた表情をしておりました。その他にも地域の催し事に参加して行う啓発活動、少年院や児童自立支援施設等への施設訪問などを定期的に行っております。また、年3回、京都BBS連盟主催で研修会を開催し、新入会員のBBS活動に対する理解を深めさせたり、講師の方をお呼びして講話を聴くなどして、会員一人一人が自己の研鑽に努めております。

昨今の非行は低年齢化しているため、小学生を対象とした非行防止活動にもより一層力を入れることで幅広い活動を展開しております。

今後は、京都府内におけるBBSの知名度を高めることで、より一層BBS活動を活発にしていきたいと思います。



毎年7月に開催される「新人研修会」の様子

京都府からのお知らせ

子どもをネットトラブルから守るために

今、子どもにスマートフォン（スマホ）を持たせている家庭が増えていますが、スマホの機能や、ネットにどんな情報が流れているか、大人は理解しているでしょうか。スマホは便利な道具ですが、使い方によってはトラブルに巻き込まれたり、事件の被害者、加害者になつてしまふこともありますし、ネット依存も大きな問題となっています。

京都府では、昨年8月4日、府や国、市、青少年関係団体や事業者が一緒になって子どもを守る取り組みを進めるため、「オール京都で子どもを守るインターネット利用対策協議会」を設置しました。

また、同日、同協議会のキックオフイベントとして、「青少年いいねット京（みやこ）フォーラム」を開催しました。そして、フォーラムに参加した中高生が、スマホとの付き合い方について自ら考えた結果を「京都スマホ宣言2016」として、下記のとおり発表しました。

- *あと5分 あつという間に数時間
- *あなたと私は違う人 感じることも違います
- *下を向く 暇があるなら 上を向け



スマホ宣言ポスター



いいねット京(みやこ)フォーラム

(子どもと大人、両方がインターネットやスマホとの
関係について、しっかり考えていきましょう。)

平成28年度青少年育成市町村民会議懇談会を開催しました。

京都府青少年育成協会は、府内4会場で、青少年育成市町村民会議懇談会を開催しました。懇談会では、各団体の本年度の取組み等について交流すると共に、喫緊の課題である青少年の薬物乱用防止に向けた視聴覚教材*DVD『ドラッグの悲劇－脱法ハーブが奪った未来－』を視聴しました。（*このDVDは、協会の貸出教材です。）



中丹・丹後会場

【山城北】宇治市・城陽市・久御山町

平成28年6月23日(木)・パルティール京都・参加者 41名

※宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会総会を懇談会に位置づけました。

【山城南】八幡市・京田辺市・木津川市・井手町・宇治田原町・精華町・和束町・笠置町・南山城村

平成28年7月11日(月)・田辺総合庁舎保健所棟「講堂」・参加者 25名

【乙訓・南丹】向日市・長岡京市・大山崎町・亀岡市・南丹市・京丹波町

平成28年7月8日(金)・亀岡総合庁舎「2~4会議室」・参加者 22名

【中丹・丹後】綾部市・舞鶴市・京丹後市・伊根町・与謝野町 ※福知山市・宮津市

平成28年7月20日(水)・宮津総合庁舎別棟「講堂」・参加者 20名

※福知山市及び宮津市からもオブザーバー参加していただきました。

～潮騒の聞こえる宿泊施設～

京都府立青少年海洋センター マリーンピア



お問合せ先
〒626-0068 京都府宮津市宇田井 382
TEL 0772-22-0501
FAX 0772-22-0503
URL <http://marinplia.jp/>

未来ある青少年が海に親しみながら、研修と海洋活動を通じて心身を鍛えるとともに心豊かに育ってくれることを願う、京都府で唯一の海洋活動施設です。

学校・親子行事・クラブ合宿から一般の方々のサークル活動等に利用しませんか!
～お気軽にご相談ください。～

宿泊施設 宿泊定員 225名（大人）
○宿泊室 宿泊室20室（1室定員10名）
リーダー室5室（1室定員5名）
○談話室、浴室、シャワー室等



京都市内から車で1時間45分!!

神戸・大阪から車で2時間!!



宿 泊 室



リーダー室



講 堂



研 修 室

研修施設
○講堂 (200名収容)
○研修室4室 (20名収容2室、40名収容2室)
食 堂 収容人員 220名 (最大266名)



食 堂



夕食の一例

宿泊料金表

区分	宿泊料		冷暖房料 1人 200円
	4~8月	9~3月	
小学生	700円	600円	
中学生	900円	800円	
高校生	1,200円	1,000円	
一 般	2,300円	2,000円	

※ 施設利用料 別途

宿泊利用者食事料	
朝 食	410円
昼 食	660円
夕 食	970円

活動施設 芝生の広場 フィールドアスレチック
体育館 ファイヤーサイト



その他の活動 カッター 磯観察等



マリーンピア主催事業

★29年度
開催予定★

迫力ある定置網体験等の事業を行います。
～網の中には、旬の魚がいっぱい！！～



Information

(公社)京都府青少年育成協会 創立50周年記念大会を開催します!

平成29年は、公益社団法人京都府青少年育成協会創立50年周年の節目の年です。昭和42年9月4日に前身の「青少年育成京都府民会議」が結成され、半世紀が経過しました。

青少年育成府民運動発足50周年を記念し、青少年の健全な育成を図るこれからの運動の更なる推進を目指し、記念大会を開催します。

日 時 平成29年10月22日(日) 午後1時から

会 場 京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)「稻森ホール」

内 容 記念式典と記念講演

御利用下さい

青少年スマホ・ ケータイ安全教室

携帯電話等によるトラブルの被害から青少年を守ることを目的として、「青少年の健全な育成に関する条例(フィルタリング規制)」の周知徹底を図る『スマホ・ケータイ安全教室(講師 派遣)』を開催します。

受講対象は、携帯電話等を初めて購入する割合が高い小・中・高等学校の児童生徒とその保護者・教職員等です。隨時受け付けております。協会事務局までご連絡下さい。

啓発教材等の貸出を行っております。
ご利用は、協会事務局まで、ご連絡下さい。

- (1) 視聴覚教材(DVD等)
- (2) 街頭啓発等のスタッフジャンパー・ベスト及び腕章
- (3) 明るい家庭づくり運動パネル
- (4) 大人が変われば子どもも変わる運動パネル
- (5) のぼり及び横断幕



啓発教材等の貸出

あとがき

今年の冬は、例年ない大雪(府北部)となりましたが、暖かい春も間近かです。

広報紙「わがもの京都」を3年振りに再発行することが出来ました。今後、協会の取組とともに、府内の青少年育成市町村民会議や青少年関係団体の活動等をタイムリーに発信していきます。

青少年府民運動の次の50年後を目指し、引き続き計画的に発行していきます。皆様からの積極的な寄稿をよろしくお願いします。

* 表紙の題字「わがもの京都」は、当協会の勝間会長に書いていただきました。

会員募集中!

公益社団法人京都府青少年育成協会では、時代を担う青少年の健全育成を図るために、府民総ぐるみの育成運動を進めています。この趣旨にご賛同・ご協力いただける会員を募っています。

正会員 青少年育成協会の目的に賛同される個人又は団体
〈会費:(年額)個人2,000円、団体3,000円〉

賛助会員 青少年育成協会の目的に賛同される個人又は団体
〈賛助会費:(年額)1口2,000円〉

申込先 (公社)京都府青少年育成協会
電話 075-417-0602 FAX075-417-0603
E-mail:kpyda@cello.ocn.ne.jp

